

新希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災地に役立つ情報や「伝言板」への投稿をお待ちしています。被災者の今困っていることも募集します。投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号(あればメールアドレスも)を明記してください。

東日本大震災

サポート情報

24日現在

【福島県】
1万人ハンカチパレード
26日10時~15時半
福島市曾根田町1のMA
Xふくしま4階をスタートし、県庁前で解散。放射能汚染を心配する県民がさまざまな思いを発信する場にする。ハンカチ持参。当日はMAXふくしま4階に放射線への対応などの情報を提供する「生活村」をオープンする。
問い合わせは6・26福島アクションを成功させ

【東京都】
チャリティ講演会
7月2日14時~15時半
同志社大出川キャンパス(京都市上京区今出川通り烏丸東入)の寒梅館ハーディーホール。
同大スポーツ健康科学部の学生有志が、被災した子どもたちがスポーツを楽しむ環境づくりを支援するため企画。被災地にサポートを必要とするために、会場に募金箱を設置し、協力を呼びかける。無料で入場は先着順850人。申し込みは不要。

病院までの送迎を

被災者が求める物資や人的支援情報をお知らせします。必ず事前連絡をお願いします。

●遠野まひろ(岩手県遠野市) ☎0100-62-1001
tonomagokoro@gmail.com
http://tonomago.koro.net/

●共同支援ネットワーク(仙台市)
kyoudounet@gmail.com
http://www.cic-japan.com/jishin.html

●ふくふくプロジェクト(福島県)
fukufuku@npo.or.jp
http://www.fnp.jp/

●ボランティア(近畿日本ツーリスト)
http://www.torionet.jp/

●死亡届や相続(法務省は東日本大震災の行方不明者について死亡届の受理要件を緩和した。)

●伝言板(被災者の声や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●野球場のシャツ送ります(被災地の野球場に野球シャツを送ります。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●電話帳(被災地への支援情報をお知らせします。)

●金融・保険(被災地への支援情報をお知らせします。)

●生活支援(被災地への支援情報をお知らせします。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

被災者が求める物資や人的支援情報をお知らせします。必ず事前連絡をお願いします。

●遠野まひろ(岩手県遠野市) ☎0100-62-1001
tonomagokoro@gmail.com
http://tonomago.koro.net/

●共同支援ネットワーク(仙台市)
kyoudounet@gmail.com
http://www.cic-japan.com/jishin.html

●ボランティア(近畿日本ツーリスト)
http://www.torionet.jp/

●死亡届や相続(法務省は東日本大震災の行方不明者について死亡届の受理要件を緩和した。)

●伝言板(被災者の声や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●野球場のシャツ送ります(被災地の野球場に野球シャツを送ります。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●電話帳(被災地への支援情報をお知らせします。)

●金融・保険(被災地への支援情報をお知らせします。)

●生活支援(被災地への支援情報をお知らせします。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

●三陸物語(三陸地域の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。)

Q 蚊やハエの大量発生に困っています A まず発生源を断ちましょう

梅雨の時期は蚊やハエが大量発生しがちで、感染症の媒介や、不潔な菌が運ばれるのを警戒する必要があります。対策として、水まわりの掃除や、排水口の掃除、洗濯物の乾燥、部屋の換気などが重要です。また、蚊の発生源を断ち切ることが大切です。蚊の幼虫は水の中で育ち、成虫は水を飛び出して繁殖します。排水口の掃除や、洗濯物の乾燥、部屋の換気などが重要です。また、蚊の発生源を断ち切ることが大切です。

ヤマト財団 助成申請受け付け

ヤマト財団(東京)は7月1日から「東日本大震災」を支援する団体の助成申請を受け付けます。申請は、被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

被災地へボランティアに行くには

各地の災害ボランティアセンター(VC)が被災地で活動するボランティアを募っている。電話で問い合わせる前に各サイトで情報の確認を。また、被災地に行く前に居住地の社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入することが望ましい。主なVC窓口は次の通り。

全盲の鍼灸師

三陸物語 全盲の鍼灸師 藤原正さん。震災で被災した被災地へ、鍼灸治療を提供している。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

夢に向かって頑張る

福島の被災者たちが、夢に向かって頑張っている。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

岩手

津波で行方不明になった妻を捜す岩手県民。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

声

被災者の声。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

ミニニュース

被災地の衛生を考えた。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

三陸物語

三陸物語 被災地の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。

三陸物語 被災地の現状や、被災地への支援情報をお知らせします。被災地での活動や、被災者の支援などを行う団体に限り、1事業につき1億円以内、20億円を限度に助成します。